



2023年12月12日

各位

会社名 ポールトゥウィン
ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 橋 鉄平
(コード：3657、東証プライム)
問合せ先 取締役管理部部長 山内 城治
(TEL：03-5909-7911)

通期連結業績予想の修正及び配当予想の据え置きに関するお知らせ

当社は、2023年12月12日開催の取締役会において、2023年9月14日に「特別損失の計上、第2四半期（累計）連結業績予想値と実績との差異、及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました2024年1月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。なお、当期（2024年1月期）配当予想については変更ありません。

記

1. 2024年1月期通期連結業績予想数値の修正（2023年2月1日～2024年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想（A）	47,113	1,744	1,776	440	12円20銭
今回修正予想（B）	46,217	644	788	△514	△14円28銭
増減額（B-A）	△895	△1,100	△987	△954	
増減率（%）	△1.9%	△63.1%	△55.6%	△217.0	
（ご参考）前期実績 （2023年1月期）	39,929	2,724	2,689	795	21円18銭

2. 修正の理由

売上高については海外ソリューションの新規事業収益化遅れ、メディア・コンテンツの一部ゲーム開発出資レベニューシェアの収益計画下振れ、利益については国内ソリューションでの物価高による拠点統合整備費用の予算超過、海外ソリューションでの新規事業の収益化遅れ、メディア・コンテンツの一部案件の収益計画下振れにより、売上高、利益の減少が見込まれ、通期業績予想を修正いたしました。修正の理由の詳細につきましては、本日公表の「2024年1月期 第3四半期決算において高い関心が予想される事項について」の業績に関するQ1「第2四半期で下方修正して、今回（第3四半期）も下方修正となる。何があったのか？」事業環境に関するQ1「立て続けに下方修正しているがビジネス環境が変わったのか？（利益率の低いビジネスモデルになってしまったのか？）」を併せてご参照ください。

3. 配当予想に関して

当社は現在、配当性向25%を目安として毎期安定して継続的に配当することを目指しております。2024年1月期は大幅な減益予想といたしましたが、売上高は毎期着実に増加し、事業基盤強化や成長投資の積極的な実施による一時的な減益と認識しており、期初からの配当予想を据え置き、1株あたり配当金は16円（前期比+1円）とする予定です。

※ 上記予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上